

令和3年3月22日

株式会社 FOMM

超小型 EV シェアリングサービス実証実験における FOMM ONE 導入決定のお知らせ

株式会社 FOMM（以下「FOMM」）の製品である小型電気自動車「FOMM ONE」が、さいたま市と ENEOS ホールディングス株式会社（以下「ENEOS」）および Open Street 株式会社（以下「Open Street」）によって 2021 年 3 月 23 日より大宮ならびにさいたま新都心エリアで実施される「超小型 EV シェアリングサービス」において、国内で初めてカーシェアとして導入いただくことが決定いたしました。

■小型電気自動車「FOMM ONE」とは

FOMM ONE は、超小型ながら大人 4 人が乗車できる電気自動車として、2019 年 4 月より世界に先駆けタイにて販売を開始いたしました。FOMM の強みであるインホイールモーターを核とした駆動設計技術や、小型モビリティに適したパッケージ設計技術によってその居住性を実現しただけでなく、運転者による踏み間違い事故を未然に防ぐ新操作系「ステアリング・アクセル」、対水害機能として「緊急時に水に浮き、水面を移動する」構造設計など、独創的な特許技術を採用しております。タイ市場においては既に 400 台以上の販売実績を有しており、本年 1 月には、当社初となる日本国内での軽自動車ナンバー取得を実現いたしました。

本実証実験への導入においては、小型な車体によって、限られたスペースをステーションとして有効活用できるほか、広い車内空間を活かして買い物や子供の送迎、客先訪問など幅広い移動ニーズに対応していく狙いがあります。

■実証実験について

本実証実験では、移動シーンにあわせて複数のモビリティから最適な手段を選択できるシェア型モビリティサービスの第一歩として、Open Street のシェアリングプラットフォームを活用して、既に実装されている電動アシスト自転車とスクーターに加え、新たに超小型 EV 車両のシェアリングサービスを開始します。異なる利便性を持つモビリティを選択し、利用できる環境を整備することで、まちの交通利便性向上を目指しています。また、複数のモビリティ拠点となるマルチモビリティステーションでは、各車両に利用する電力の一部を ENEOS が再生可能エネルギーで供給し、低炭素社会の構築が目指されます。

■試乗会の実施について

日時	2021年3月26日（金）、27日（土）10：00～16：00
会場	さいたま新都心バスターミナル 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目603番地1
内容	超小型 EV、スクーター、電動アシスト自転車の試乗

■会社概要

会 社 名：株式会社 FOMM

所 在 地：神奈川県川崎市幸区新川崎 7-7

T E L：044-200-4020

E-MAIL：info@fomm.co.jp

U R L：https://www.fomm.co.jp

設 立：2013 年 2 月

資 本 金：3,505,170 千円

代 表 者：代表取締役社長 鶴巻 日出夫

事業内容：①小型電気自動車（二輪車を含む）の企画、開発、製造及び販売並びにこれらに関する
技術コンサルタント業務

②MaaS 事業

③上記①、②に附帯又は関連する一切の業務

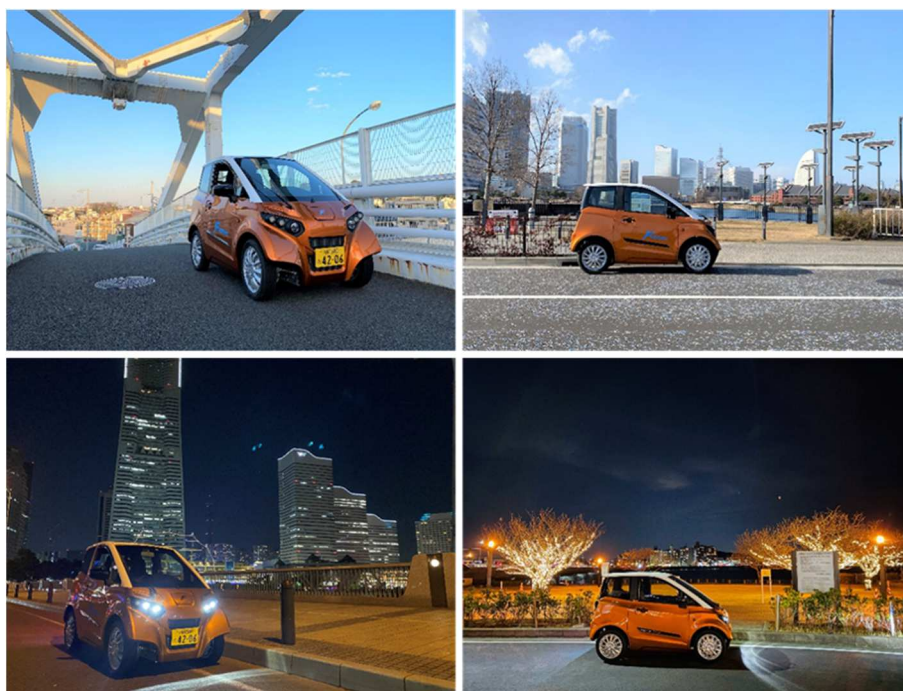
本件に関するお問い合わせ：株式会社 FOMM 担当：佐藤 TEL：044-200-4020

■関連記事

・さいたま市、ENEOS ホールディングス株式会社、Open Street 株式会社 プレスリリース
『超小型 EV シェアリングサービス実証実験の開始について』

URL：[20210322_01_1170836.pdf \(eneos.co.jp\)](https://www.eneos.co.jp/20210322_01_1170836.pdf)

■参考



■製品概要

FOMM ONE

世界最小クラス4人乗り、
緊急時には水に浮く電気自動車。

車名：FOMM ONE

サイズ：全長2585×全幅1295×全高1550

乗車定員：4名

駆動方式：前輪駆動

最大出力：10.6kW

総電力量：11.84kWh

車両重量：620kg（走行用バッテリー含む）



Yuki-White



Daidai-Orange



Himawari-Yellow



Wakaba-Green



Samurai-Blue



Sakura-Pink

FOMM ONE 諸元表

EXTERIOR



独創的な機能だけでなく、デザインにもこだわったFOMMオリジナルのコンパクト・モビリティ。フロントマスクは日本の「歌舞伎」をイメージ。

INTERIOR



見た目は小さくても、ドライバーが快適に運転できるインテリアデザイン。



手でアクセル操作を行う新操作系を搭載。ブレーキの踏み間違えによる事故を未然に防ぐ。

※イメージ画像はタイプ仕様の車両です。

主要諸元

型式		AA1FLRK	駆動用 バッテリー	型	リチウムイオン 電池
ハンドル位置		右		数量	4
寸法／容積	全長(mm)	2,585	充電時間	普通充電 (TYPE2/MODE2)	約7.5h
	全幅(mm)	1,295		最大出力(kW/rpm)	10.6/200-600
	全高(mm)	1,550	電動モード	最大トルク (N-m/rpm)	560/0-170
	ホイールベース(mm)	1,760		駆動方式	前輪駆動
	トレッド前／後(mm)	1,110/1,110	ステアリング		
	最低地上高(mm)	150	FRサスペンション		
重量／ 乗車定員	最大車両重量(kg)	620	RRサスペンション		
	車両総重量(kg)	975	ブレーキ前／後		
	最大積載量(kg)	55	装備品	Type1充電ガン(200V)	1個
	乗車定員(人)	4		Type2変換用アダプタ	1個
性能	最小回転半径(m)	3.8	※その他：車載工具、非常信号灯、12V密閉型サブバッテリー		
	最高速度(km/h)	80			
	一充電走行距離(km)	166<NEDC>			
	交流電力量消費率 (Wh/km)	78.4<NEDC>			
	最大坂道発進角度° (%)	12(21)			

Copyright © 2021 FOMM Corporation